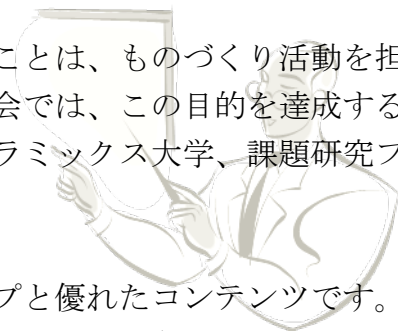


2014年年会・教育セッションでの発表を是非お考えください

高校、高専、大学、企業等における工学教育を充実させることは、ものづくり活動を担う人材を育てるという観点から、極めて重要です。教育委員会では、この目的を達成するために、年会での教育セッションおよび高等学校作品展、セラミックス大学、課題研究フォーラムなどの活動をおこなっています。



教育を充実させるために重要なものは、教師のスキルアップと優れたコンテンツです。これまで年会教育セッションでは、小中学校から大学・大学院までを対象とした、広範囲にわたるセラミックス・材料関連の優れた教育取り組みや実習などに関する発表が、多数おこなわれてきました。その聴講や質疑応答を通じて得た情報が参考になって、自らが担当する授業・実験実習の内容や方法の改善に役立ったという声を、多くの参加者の皆様からいただいています。

2014年年会でも教育セッションを設けます。これからのセラミックスを支える人材の育成を進めるためにも、ぜひ年会・教育セッションで、セラミックス・材料教育に関わるご発表をいただきたくお願いいたします。

例えば「**授業や学生実験での取り組みの紹介**」、「**効果的だった教育方法**」、「**産学連携・地域連携の教育活動**」、「**社会人教育に望むところ**」など、教育に関する話題をざっくばらんにご発表いただき、様々な教育方法の紹介と情報交換の場として、教育セッションを積極的に活用していただきたいと思います。代表的なセッションキーワードを下記に挙げますが、これら以外のものも歓迎します。

教育セッション・キーワード例

教育方法	導入教育、専門科目の講義・演習、演示・学生実験、PBLなど
教材開発	実験教材の開発、教育ソフトウェア、e-learning など
技術者教育	JABEE、倫理教育、継続者育成教育、社会人のための大学院工学教育など
連携教育	産学連携教育、高・高専・大連携、地域貢献・地場産業との連携など

2014年年会での教育セッションは、**一般セッションと同様に行われる予定です**。セラミックス・材料教育にご関心のある方の積極的な参加をお待ちしております。

お問い合わせはこちらへ：cersj-kyouiku@cersj.org